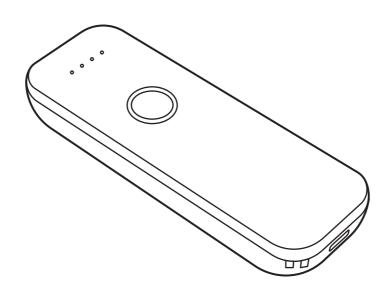


# Bluetooth 1次元バーコードリーダー 設定コード一覧 wer10



本製品は専用の設定コードを読み取ることで、様々な設定を変更できます。

オプションコードを読み取るときは、

! 読み取りたいコード以外を隠して読み取ってください。別のコードを読み取って設定がうまくできない場合があります。

デザイン及び仕様については改良のため予告なしに変更することがあります。<br/> 本書に記載の社名及び製品名は各社の商標又は登録商標です。

### サンワサプライ株式会社

### 目次

	■ <b>*</b>
基本機能設定コー	= Nn 4
	9.T

バージョン表示 ···p.4

初期設定 ···p.4

出力モード ···p.4

データ転送モード ...p.4

接続モード ···p.5

USBインターフェース …p.5

USB HIDデータタイプ …p.5

データ保存モード …p.6

読み取り音の音量設定 …p.6

ビープ音設定 …p.6

スリープモード …p.7

**GS**文字変換 ...p.8

文字の大小変換 …p.8

### 2. インターフェース設定コード···p.9

キーボード言語設定 …p.9

バーコード種類の初期設定 …p.10

コードID …p.10

スキャンモード ...p.11

反転色バーコード設定 …p.11

iOSでのキーボード表示/非表示 …p.12

Bluetooth HID転送速度 ...p.12

### 3. 各種バーコード設定…p.13

Industrial 2 of 5 ...p.13

Standard 2 of 5-p.13

Interleaved 2 of 5 ...p.14

Matrix 2 of 5 ...p.14

Codabar ...p.15

Code MSI ...p.16

UK/Plessey ...p.17

### 目次

### 3. 各種バーコード設定…p.17

Code 93 ...p.17

Code 39...p.18

Code 32 ...p.19

**UPC-A** ...p.20

**UPC-E** ...p.21

EAN 13 ...p.22

EAN 8 ...p.22

Code 128 ...p.23

GS1 RSS14 ...p.23

### 4. データ形式設定コード···p.24

読み取り桁数設定 …p.24

読み取り桁数設定パラメータ …p.25

Suffix設定 ...p.26

先頭文字を隠す ···p.27

末尾文字を隠す ...p.28

Prefix追加設定 ...p.29

Suffix追加設定 ...p.30

Prefixを隠す ...p.31

Suffixを隠す ...p.32

### 5. データコード···p.33

制御用コード\_数字 …p.33

### 6. ASCIIコード設定コード...p.34

ASCIIコード\_制御コード …p.34

ASCIIコード\_記号 …p.36

ASCIIコード 数字 …p.38

ASCIIコード\_大文字アルファベット…p.39

ASCIIコード\_小文字アルファベット…p.41

ASCIIコード\_ファンクションキー…p.43

ASCIIコード\_ナビゲーションキー…p.44

ASCIIコード テンキー …p.45

ASCIIコード\_ショートカットキー …p.46

<u>付録:デフォルトバー</u>コードパラメータ設定表…p.48

### 1. 基本機能設定コード

#### バージョン表示

バージョンを表示します。



#### 初期設定

下記のコードをスキャンして本製品の設定を販売時の状態(初期設定)に戻します。



#### 出力モード

### USBモード優先(初期設定)

USBケーブル接続時、USBケーブル経由 でのみデータを送信します。



#### 同時出力モード

USBと2.4GまたはBluetoothで同時 出力します(通信モードによる)。



※2.4GまたはBluetooth出力が失敗した場合は警告音が鳴ります。

#### データ転送モード

#### 通常モード(初期設定)

読み取ったデータを接続機器に転送します。



※転送失敗時にはデータは保存されません。

#### 蓄積モード

読み取ったコードのデータをコードリー ダーに保存します。(接続機器には転送 されません)



※保存データの確認やアップロードには、 専用の設定コードをスキャンしてください。

#### 自動蓄積モード

機器を接続しているときは機器にデータ を転送し、機器を接続していないときは コードリーダーにデータを保存します。



※保存データを送信するには、「全データ アップロード」設定コードをスキャンします。

#### 接続モード

3種のワイヤレス接続モードを選択します。

#### **BT HID**



#### BT HIDペアリング

新しいデバイスとペアリングする場合は下の「Bluetooth HIDペアリング」設定コードをスキャンします。



#### **BT BLE**



※使用する際には、別途ソフトウェアが 必要な場合があります。

#### **BT SPP**



※使用する際には、別途ソフトウェアが必要な場合があります。

#### USBインターフェース

2種のワイヤレス接続モードを選択します。

#### USB-HID(初期設定)



#### **USB-VCOM**



USB HIDデータタイプ

キーボード機能キー送信



#### ASCII送信



キーボード+ASCII モード1



#### Ox1F ASCII送信モード2



#### データ保存モード

「データ保存モード」の時に使うオプションコードです。

※大量のデータを送信する際は、文字抜けなどが発生する場合があります。 その場合は「Bluetooth HID転送速度」のコード転送速度を変更すると、 改善される場合があります。

#### 全保存データ削除

保存されている全データを削除します。



#### 統計情報表示

スキャンした件数などの統計情報を表示します。



#### 全データアップロード

保存されている全データを送信します。



### 読み取り音の音量設定

#### 消音



#### 音量大(初期設定)



#### 音量中



#### 音量小



#### ビープ音設定

#### OFF(初期設定)



#### ON



#### スリープモード

スリープモードに入るまで(自動で電源 OFFになるまで)の時間を設定できます。

#### 5分後OFF



#### 常にON(スリープしない)



#### 10分後OFF



#### 即時OFF(すぐスリープにする/電源OFF)



#### 30分後OFF



#### 10秒後OFF



※電源ボタンを約8秒間押し続け、最初の ビープ音が鳴ったら離すとスキャナが スリープ状態になります。

#### 30秒後OFF



#### 1分後OFF(初期設定)



#### 2分後OFF



#### GS文字変換

GSの置換え文字を設定します。

なし(初期設定)



GS から <GS>



**GS** から |



GS から]



GS から ^]



**GS から F8** 



文字の大小変換

コード通りに出力(初期設定)



全て大文字に出力



全て小文字に出力



小文字を大文字、大文字を小文字に出力



## 2. インターフェース設定コード

#### キーボード言語設定

キーボードの言語を設定します。

#### アメリカ(初期設定)



日本



ドイツ



フランス



イタリア



カナダ



スペイン



ブラジル



ポルトガル



ベルギー



トルコF



トルコQ



イタリア14



オランダ



ポーランド



### 2. インターフェース設定コード の続き

スウェーデン



フィンランド



ラテンアメリカ



セルビア



ハンガリー



デンマーク



ノルウェー



ロシア



トルコ(UTF-8)



チェコ(UTF-8)



チェコ



バーコード種類の初期設定

バーコードの種類設定を初期設定に戻 します。



コードID

「初期設定に戻す」バーコードタイプの パラメータをデフォルトに復元します。

有効



無効(初期設定)



目次に戻る

## 2. インターフェース設定コード の続き

### スキャンモード

#### 手動モード(初期設定)

スキャンボタンを押してコードを読み取ります。



### 連続スキャン(常時ON)

常にスキャンを続けるモードで、ボタン を押さなくても読み取りを行います。



#### 連続スキャン(点滅)

一定間隔でレーザーが点滅しながら連 続的に読み取りを行います。



### 反転色バーコード設定

通常色のみ読み取り(初期設定)



通常色/反転色の両方を読み取り



## 2. インターフェース設定コード の続き

### iOSでのキーボード表示/非表示

iOS接続時に、画面上のソフトキーボードを表示または非表示に設定します。



#### Bluetooth HID転送速度

#### 高速



#### 中速(初期設定)



#### 低速



#### 超低速



#### 超高速



**Industrial 2 of 5** 

有効(初期設定)



Standard 2 of 5

有効(初期設定)



無効



無効



パリティチェック無効(初期設定)



パリティチェック無効(初期設定)



パリティチェック有効+転送



パリティチェック有効+転送



パリティチェック有効+転送なし



パリティチェック有効+転送なし



Interleaved 2 of 5

有効(初期設定)



Matrix 2 of 5

有効(初期設定)



無効



無効



パリティチェック無効(初期設定)



パリティチェック無効(初期設定)



パリティチェック有効+転送



パリティチェック有効+転送



パリティチェック有効+転送なし



パリティチェック有効+転送なし(初期設定)



Codabar

有効(初期設定)



開始文字と終了文字を送信しない



無効



開始文字と終了文字 ABCD/ABCD



パリティチェック無効(初期設定)



開始文字と終了文字 ABCD/TN\*E



パリティチェック有効+転送(初期設定)



パリティチェック有効+転送なし



開始文字と終了文字を送信(初期設定)



**Code MSI** 

有効



パリティチェック有効+転送



無効(初期設定)



パリティチェック有効+転送なし(初期設定)



パリティチェック無効(初期設定)



パリティチェック Mod 10



パリティチェックMod 10/10



パリティチェックMod 10/11



**UK/Plessey** 

有効



Code 93

有効(初期設定)



無効(初期設定)



無効



パリティチェック無効(初期設定)



パリティチェック有効+転送



パリティチェック有効+転送



パリティチェック有効+転送なし(初期設定)



パリティチェック有効+転送なし(初期設定)



Code 39

有効(初期設定)



パリティチェック有効+転送なし(初期設定)



無効



送信開始と終了(初期設定)



パリティチェック無効(初期設定)



開始と終了を送信しない(初期設定)



Full ASCII 39(初期設定)



**Standard 39** 



パリティチェック有効+転送



Code 32

有効



無効(初期設定)



プレフィックスAを送信する



プレフィックスAを送信しない(初期設定)



パリティチェック有効+転送(初期設定)



パリティチェック有効+転送なし



**UPC-A** 

有効(初期設定)



パリティチェック有効+転送(初期設定)



無効



パリティチェック有効+転送なし



先頭桁を送信(初期設定)



ADD 2を無効にする(初期設定)



先頭の数字を送信しない



ADD 2を有効にする



EAN-13に変換する



ADD 5を無効にする(初期設定)



EAN-13に変換しない(初期設定)



ADD 5を有効にする



**UPC-E** 

有効(初期設定)



パリティチェック有効+転送(初期設定)



無効



パリティチェック有効+転送なし



先頭の数字0を送信



ADD 2を無効にする(初期設定)



先頭の数字Oを送信しない(初期設定)



ADD 2を有効にする



UPC-Aに変換する



ADD 5を無効にする(初期設定)



UPC-Aに変換しない(初期設定)



ADD 5を有効にする



**EAN 13** 

有効(初期設定)



EAN 8

有効(初期設定)



無効



無効



パリティチェック有効+転送(初期設定)



EAN-13に変換する



パリティチェック有効+転送なし



EAN-13に変換しない(初期設定)



パリティチェック有効+転送(初期設定)



パリティチェック有効+転送なし



EAN 8の続き

ADD 2を無効にする(初期設定)



ADD 2を有効にする



ADD 5を無効にする(初期設定)



ADD 5を有効にする



**Code 128** 

有効(初期設定)



無効



パリティチェック有効+転送



パリティチェック有効+転送なし(初期設定)



**GS1 RSS14** 

有効(初期設定)



無効



### 4. データ形式設定コード

#### 読み取り桁数設定

各バーコード規格ごとに、最大桁数・最小桁数を設定できます。

Industrial 2 of 5 最大文字数

Interleaved 2 of 5 最小文字数



Industrial 2 of 5 最小文字数



Codabar 最大文字数



Standard 2 of 5 最大文字数



Codabar 最小文字数



Standard 2 of 5 最小文字数



MSI 最大文字数



Matrix 2 of 5 最大文字数



MSI 最小文字数



Matrix 2 of 5 最小文字数



Code UK 最大文字数



Interleaved 2 of 5 最大文字数



Code UK 最小文字数





Code 39 最大文字数



Code 39 最小文字数



Code 93 最大文字数



Code 93 最小文字数



**Code 128 最大文字数** 



**Code 128 最小文字数** 



読み取り桁数設定パラメータ

0



1



2



3



4



5



読み取り桁数設定パラメータの続き

6



7



8



9



保存



### Suffix設定

末尾キャラクタを設定します。

改行しない



改行する(初期設定)



ライン



タブ



改行する+ライン



#### 先頭文字を隠す

●以下の設定コードをスキャンします。



- ❷隠したい開始位置(先頭からの文字 数XX)を2桁のデータコードで入力。
- **③**隠す文字数 (YY)を2桁のデータコードで入力。
- **④**「Saved and Finished Set」設定 コードをスキャンして完了です。

#### 補足

- XX … 先頭から何文字目から隠すか表 します(その文字自体も含む)。
- YY … そこから何文字分を隠すかを表 します。

#### 例

バーコード内容が 「ABCDEFGHIJKLMN」の場合、 「DEFGH」を隠すと出力は 「ABCIJKLMN」になります。

●の設定コードをスキャンします。

隠したい最初の文字「D」は先頭から数 えて4文字目 なので、XX = [0][4]。  $\rightarrow$  データコード表から[0]と[4]を順に スキャンします。

隠す対象「DEFGH」は合計5文字なので、YY = 「O」「5」。

→ データコード表から「O」と「5」を順に スキャンします。

「Saved and Finished Set」設定 コードをスキャンします。

#### 備考

ステップ❶と❹のみを実行すると、隠し 文字設定をクリアすることができます。また 工場出荷時設定に戻すことも可能です。

#### 末尾文字を隠す

●以下の設定コードをスキャンします。



- ❷隠したい開始位置(末尾からの文字 数XX)を2桁のデータコードで入力。
- **③**隠す文字数 (YY) を2桁のデータコードで入力。
- **④**「Saved and Finished Set」設定 コードをスキャンして完了です。

#### 例

バーコード内容が「ABCDEFGHIJKLMN」の場合、「DEFGH」を隠すと出力は「ABCIJKLMN」になります。

●の設定コードをスキャンします。

隠したい最初の文字「H」は末尾から数えて7文字目なので、XX = [0][7]。  $\rightarrow$  データコード表から[0]と[7]を順にスキャンします。

隠す対象「DEFGH」は合計5文字なので、YY = [0][5]。  $\rightarrow データコード表から[0]と[5]を順にスキャンします。$ 

「Saved and Finished Set」設定 コードをスキャンします。

#### 備考

ステップ❶と❹のみを実行すると、隠し 文字設定をクリアすることができます。 また工場出荷時設定に戻すことも可能 です。

#### Prefix追加設定

●以下の設定コードをスキャンします。



- ❷挿入を開始する位置(XX)を2桁のデータコードで入力。
  - ※最初の設定を省略すると「O」「1」と 同じ意味になります。
- ❸挿入する文字をASCIIコード表から 選び、順にスキャンします。
- **④**「Saved and Finished Set」設定 コードをスキャンして完了です。



#### 例

バーコード内容が「ABCDEFGHIJKLMN」の場合、「F」の前に「12345」を追加すると出力は「ABCDE12345FGHIJKLMN」になります。

●の設定コードをスキャンします。

文字「F」は6番目なので、データコード "XX" = [0]「6」

→ データコード表から「0」と「6」を探し、 それぞれスキャンします。 追加する文字列は「12345」です。

ASCIIコード表で対応するコードは 「31」「32」「33」「34」「35」 順番にスキャンします。

#### 備考

ステップ**①**と**②**のみを実行すると、プレフィックス追加設定をクリアすることができます。また工場出荷時設定に戻すことも可能です。

#### Suffix追加設定

●以下の設定コードをスキャンします。



- ②挿入を開始する位置(末尾からXX桁目)を2桁のデータコードで入力。
  - ※最後尾を指定する場合は省略可能で「O」「1」と同じ意味になります。
- ❸挿入する文字をASCIIコード表から 選び、順にスキャンします。
- ◆「Saved and Finished Set」設定 コードをスキャンして完了です。



#### 例

バーコード内容が「ABCDEFGHIJKLMN」の場合、「E」の後に「12345」を追加すると出力は「ABCDE12345FGHIJKLMN」になります。

●の設定コードをスキャンします。

文字「E」は末尾から10番目なので、データコード "XX" = 「1」「0」

→ データコード表から「1」と「0」を探し、
それぞれスキャンします。
追加する文字列は「12345」です。

ASCIIコード表で対応するコードは 「31」「32」「33」「34」「35」 順番にスキャンします。

#### 備考

ステップ**①**と**②**のみを実行すると、サフィックス追加設定をクリアすることができます。また工場出荷時設定に戻すことも可能です。

#### Prefixを隠す

接頭辞を隠す設定をします。

1行削除



2行削除



3行削除



4行削除



5行削除



6行削除



7行削除



8行削除



#### Suffixを隠す

接尾辞を隠す設定をします。

1行削除



2行削除



3行削除



4行削除



5行削除



6行削除



7行削除



8行削除



### 5. データコード

制御用コード\_数字















### 6. ASCIIコード設定コード

ASCIIコード 制御コード NUL BS SOH HT STX LF **ETX VT EOT** FF CR **ENQ ACK** SO SI **BEL** 

## 6. ASCIIコード設定コード の続き

DLE **EM** DC<sub>1</sub> **SUB** DC<sub>2</sub> **ESC FS** DC3 GS DC4 NAK RS SYN US **ETB** SP CAN

# 6. ASCIIコード設定コード の続き

ASCIIコード_記号	
!	)
11	*
#	+
\$	
%	_
&	_
ı	<u>/</u>
(	<u>:</u>

•	_ ]
<	^
=	
>	
?	<b>{</b>
@	<u>l</u>
[	}
١	

A	SCIIコード_大文字アルファベッ	<b>/ -</b>	
Α		G	
В		н	
С		<u>I</u>	
D		J	
E		K	
F		L	

M N W R S 

ASCIIコード_小文字アルファベ	ツト
a	<u>g</u>
b	h
C	i
d	j
<b>e</b>	<u>k</u>
f	<u> </u>

m n q S 

#### ASCIIコード\_ファンクションキー F1 F9 **F2** F10 F3 F11 F12 **F4** F<sub>5</sub> **Print Screen** F6 Scroll Lock **F7 Pause F8**

#### ASCIIコード\_ナビゲーションキー

**Right Arrow** 

Page Down

**Left Arrow** 

Home



**Down Arrow** 

**End** 



**Up Arrow** 

Insert



Page Up

**Delete** 





**DEL** 

Caps Lock





ASCIIコード\_テンキー Num Lock(keypad) 3(keypad) /(keypad) 4(keypad) \*(keypad) 5(keypad) -(keypad) 6(keypad) +(keypad) 7(keypad) **Enter(keypad)** 8(keypad) .(keypad) 9(keypad) 1 (keypad) O(keypad) 2(keypad) 

ASCIIコード\_ショートカットキー L.Ctrl Release L.Ctrl Press L-Shift Press L-Shift Release **L-Alt Release L-Alt Press L-GUI Release** M.GUI Press **R-Ctrl Press** R-Ctrl Release **R-Shift Press** R-Shift Release **R.Alt Press** R-Alt Release **R-GUI Press** R-GUI Release 

※Pressコードを使用する場合、Releaseコードの読み取りが必要です。Pressコードをスキャンした後Releaseコードのスキャンしなかった場合、データがアップロードされない、コンピューターのロック画面が表示されるなどのホットキーの問題が発生します。

# 付録:デフォルトバーコードパラメータ設定表

<b>種類</b>	読み取り	チェック桁 検証	チェック桁 送信	最小 桁数	最大 桁数	ID
Industrial 2 of 5	0	×	×	6	255	U
Standard 2 of 5	$\circ$	×	×	6	255	V
Matrix 2 of 5	0	×	×	6	255	S
Interleaved 2 of 5	0	×	×	6	255	N
Codabar	0	×	×	4	255	W
Code MSI	×	$\bigcirc$	×	4	255	Y
Code UK	×	$\circ$	×	1	255	X
Code 39	0	×	×	4	255	K
Code 93	0	$\bigcirc$	×	4	255	L
EAN-13	0	$\bigcirc$	×	13	13	D
EAN-8	0	$\circ$		12	12	С
UPC-A	0	$\circ$		8	8	A
UPC-E	0	$\circ$		7	7	В
Code 128	0	0	×	1	255	G
RSS Truncated	0	×	×	14	14	Z
RSS Limited	0	×	×	14	14	Z
RSS Expanded	0	×	×	14	14	Z

本書の内容は、予告なしに変更になる場合があります。 最新の情報は、弊社WEBサイト (https://www.sanwa.co.jp/)をご覧ください。

#### 弊社サポートページはこちら!

- ■サポート情報
- ■Q&A(よくある質問)
- ■ソフトダウンロード ■各種対応表

など、最新情報を随時更新しています。

https://www.sanwa.co.jp/support/support.html

#### サンワサプライ株式会社

岡山サプライセンター/〒700-0825 岡山県岡山市北区田町1-10-1 TEL.086-223-3311 FAX.086-223-5123 東京サプライセンター / 〒140-8566 東京都品川区南大井6-5-8 TEL03-5763-0011 FAX.03-5763-0033 札幌営業所/〒060-0808 札幌市北区北八条西4-1-1 パストラルビルN8 TEL.011-611-3450 FAX.011-716-8990 仙台営業所/〒983-0852 仙台市宮城野区福岡1-6-37 TM仙台ビル TEL.022-257-4638 FAX.022-257-4633 名古屋営業所/〒453-0014 愛知県名古屋市中村区則武1-16-18 CUBE MEIEKI TEL.052-453-2031 FAX.052-453-2033 大阪営業所/〒532-0003 大阪市淀川区宮原4-5-36 ONEST新大阪スクエア TEL.06-6395-5310 FAX.06-6395-5315 広島営業所/〒732-0828 広島県広島市南区京橋町7-18 新井ビル TEL.082-264-2716 FAX.082-264-2717 福岡営業所/〒812-0011 福岡市博多区博多駅前4-3-3博多八百治ビル TEL.092-471-6721 FAX.092-471-8078

TEL.052-453-2031 FAX.052-453-2033 CF/BA/HW

